



NARUSAWA

議会だより



1月14日 厄払い行事(鳴沢地区)

獅子に噛んでもらえば子孫繁栄？

2018
No.31

平成30年2月1日発行

10月臨時会
12月定例会

- 救助資機材登載ポンプ車両購入の契約締結を承認など …… P2~4
- 村内の工事現場などを視察 …… P5
- 一般質問 村政を問う!! [3議員が登壇] …… P6~7
- 委員会活動「現場の声」を吸い上げ …… P8
- 村の自然を活かした遊び場がほしい!
- 議員レポート メロンが一株に60個! 「町田式新農法」 …… P9
- 議会要望事項の回答など (全員協議会) …… P10~11
- 村民の声「支えてくれるみなさんに感謝」 …… P12

発行/編集 鳴沢村議会 広報常任委員会

〒401-0398 山梨県南都留郡鳴沢村1575番地 TEL.0555-85-2311 FAX.0555-85-2461

E-mail gikai@vill.narusawa.lg.jp

鳴沢村議会

検索



救助資機材登載ポンプ車両購入の契約締結を承認

AED、チェーンソー、エンジンカッターなどの災害救助用の資機材等を登載した、消防ポンプ車両購入の物件供給契約の締結などについて審議し、賛成全員にて原案可決しました。
導入は平成31年5月に予定されています。

物件供給契約の締結

- 物件名称 救助資機材搭載型消防ポンプ自動車CD-I型(2台)
- 契約方法 指名競争入札
- 契約業者 山梨県甲府市伊勢1丁目5番16号
有限会社中村ポンプ工作所
- 契約金額 4309万円(※万円未満省略)
- 納期 議決の日から平成30年5月31日まで



導入から25年以上経過した中型ポンプ車両

12月定例会 (会期：12月12日～18日(7日間))

今定例会では3件の補正予算をはじめ、条例の改正など合計8議案が提案され、慎重に審議した結果、いずれも賛成全員にて原案可決しました。

補正予算の審議では、社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)に係るシステム改修費などが可決されました。

また、会期中には、全員協議会を開催し、昨年9月に議会から村長へ提出した

要望事項の回答を執行部から受けたほか、村道等の工事現場を視察し、工事の進み具合や完成した現場の状況などを確認しました。(詳細はP5・10・11)

一般質問には3名の議員が登壇し、観光振興の態勢強化や、日本広販跡地の問題、イノシシ等の獣害対策など、さまざまな角度から村の姿勢を問いただしました。(詳細はP6・7に掲載)

補正予算

一般会計 1022万円を追加し、 予算総額は19億7540万円に

使いみち

●介護保険特別会計繰出金	438万円
●自立支援給付助成事業 (平成29年度福祉総合法改正作業委託料)	275万円
●共通電算機整備・管理事業 (社会保障・税番号制度システム改修)	179万円
●戸籍住民基本台帳事務諸費 (社会保障・税番号制度システム改修)	165万円
●償還金(臨時財政対策債元金)	15万円
●人件費	12万円
●有害鳥獣対策事業(獣害防護柵修繕)	5万円

●保育所運営事業 (子どものための教育・保育給付費国庫負担金償還金等)	4万円
●償還金(緊急防災・減災事業債利子)	△3万円
●償還金(臨時財政対策債利子)	△68万円

財源

●繰越金 純繰越金	638万円
●国庫補助金 社会保障・税番号制度システム整備費補助金	246万円
地域生活支援事業費補助金	138万円

国民健康医保険特別会計

427万円を追加し、 予算総額は5億467万円に

使いみち

●高額医療費拠出事業 (高額医療費共同事業医療費拠出金)	427万円
---------------------------------	-------

財源

●繰越金 純繰越金	213万円
--------------	-------

●国庫負担金 高額医療費共同事業拠出金	107万円
●県負担金 高額医療費共同事業拠出金	107万円

(万円以下四捨五入)

介護保険特別会計

3506万円を追加し、
予算総額は2億5807万円に

使いみち

- 居宅介護サービス給付費 2309万円
- 地域密着型介護サービス給付費 1197万円

財源

- 支払基金交付金
 - 介護給付費交付金 982万円
 - 地域支援事業支援交付金 11万円
- 国庫負担金
 - 介護給付費負担金 813万円

- 繰越金
 - 前年度繰越金 662万円
- 県負担金
 - 介護給付費負担金 490万円
- 一般会計繰入金
 - 介護給付費繰入金 438万円
- 保険料
 - 第1号被保険者 特別徴収保険料 110万円

(万円以下四捨五入)

おもな条例改正

村職員の降格等の 事由を明確に

職員の分限に関する手続及び 効果に関する条例の一部改正

主な改正内容は、降格等の事由として、勤務実績が良くない場合や心身の故障、適格性の欠如などにより職務の遂行が困難と認められるとき等と規定する、などです。

村職員の定数や 配分を整理

鳴沢村職員定数条例の 一部改正

総定数である60人の増減は行わずに、各種委員会等の事務部局間で人数調整を行いました。

職員のボーナスを 平均0.1月引き上げ

職員給与条例の一部改正

平成29年度の人事院勧告並びに一般職の国家公務員及び山梨県職員の給与改定等に伴い、職員の勤勉手当を0.1月引き上げるなどしました。

近隣市町村や現状と照らし 合わせ、税条例を見直し

鳴沢村税条例の一部改正

地方税法等の改正に伴い、また、近隣市町村の税条例と照らし合わせて、税条例を見直しました。

主な改正点は、固定資産税の課税標準の特例措置の割合を条例において定めることが地方税法で規定されているため、基準割合を規定しました。

村内の工事現場 などを視察

村内で行われた道路工事等の現場視察を12月13日に行い、工事の進み具合や完成状況の確認をしました。



村道430 号線道路改良工事

近年の降雪や重量車両の通行により損傷が多く見られたため、渡辺和幸宅西側から富士山荘北側茅つけ林道の交差点までの約560mの舗装が打ち換えられました。



村道548・549 号線拡幅改良工事

幅員が狭く、車両のすれ違いができない状況であったため、小林洋子宅南側から佐藤王雄宅南側までの約120mの拡幅改良工事が実施されています。



西村地区舗装打換え工事

近年の降雪や重量車両の通行により損傷が多く見られたため、小林聡一宅東側から渡辺安司宅東側や故小林美知宅付近までの舗装が打換えられました。

また、村道61号線の老朽化した水道管（铸铁管）を、耐震性のポリエチレン管へ布設替えも行われました。



道の駅なるさわ軽食堂テラス改修工事

木製のデッキが経年劣化により一部破損していた、物産館と軽食堂の間のテラスの改修工事が実施されました。

道の駅のビューポイントとしてきれいに整備されました。





渡邊 政司 議員

Q 観光客を増やしていくための施策は

A 観光案内用資料づくりや道の駅の観光案内態勢強化を図る

鳴沢村を目的に訪れる観光客を増やしていくためには、村の観光スポットをもっとアピールすることが必要だ。

道の駅を拠点とした観光マップと観光案内用の資料づくりをする考えは。

●村長 小林 優

観光マップについては、富士五湖観光連盟の協力により、富士五湖の8地域で作成中であり、本村では、道の駅を拠点に溶岩樹型、魔王天神社、道祖神、通玄寺など、30分コースと60分コースを計画している。

最近では観光施設だけではなく、地元の住民が余り意識していなかった里山の風景など、身近な神社・仏閣が見直されている状況であるとも思っている。

今後は、文化財を所管する教育委員会や、地元の郷土史研究会にご協力いただき、村内の歴史・文化、神社、文化財などを紹介した観光案内用の資料づくりを行い、道の駅インフォメーションの職員による村内の文化財の説明ができる態勢づくりを検討していく。



春日神社に保管されている山の神の祠



厄除けに用いられた百万遍念仏の数珠

Q 日本広販跡地問題の進展は

A 保証金処理の目途が立てば、 県からの業者への指導が可能

日本広販跡地問題は平成9年までは動きがあったが、その後は動きもなく過ぎてきた。

平成28年第2回定例会で、渡邊政司議員の質問に対し「申請者が事業廃止届、また県が許可の取り消しを行わない限り、新たな開発は困難で、県にも許可を取り消すようお願いしている」と説明しているが、その後の進展はあったか。

●村長 小林 優

以前から県等へ相談しているが、11月に山梨



ゴルフ場開発跡地に残る堰堤



小林 利雄 議員

県理事より回答をいただいた。

新たな開発を進めるためには、既存計画の整理が必要。具体的には富士ビレッジカントリークラブが預託している防災保証金の処理及び日本広販株式会社からの開発行為廃止届の提出が求められる。保証金の処理にめどが立てば、日本広販株式会社に事業の廃止届を提出するよう指導が可能とのことであった。

今後、新たな開発事業者があらわれた場合、保証金の扱いを協議し、県と問題の解決に努める。また、地主の皆さんが一体となつての活用方法の検討をお願いしたい。

Q イノシシ等の獣害対策は

A 有効な方法を検討し、地域ぐるみ で取り組む

けも今後は必要となる。全国の事例を参考に有効な方法について検討していく。

当村で処理施設を導入する場合、解体に必要な適切な衛生管理の知識及び技術を要している食肉処理業を営業できる人員の確保や、肉の確保を含めた運営方法、ジビエ肉自体の需要も見きわめた上での販路も十分に検討しなければならない。先進的に取り組んでいる県内自治体もあるので、将来に向けての参考とさせていただきたい。



三浦 直樹 議員

農作物被害を受けている農業従事者等に狩猟免許を取得していただき、農業者主体の駆除班を編成する必要があるのではないか。

また、村内に処理施設を設け、より資源化することも必要では。

●振興課長 木暮 富人

狩猟免許の試験案内について、広報でお知らせしているほか、実際に被害相談があった場合には、その都度免許の取得を勧めているが、なかなか免許取得に至っていない。

駆除は猟友会だけが行うのではなく、地域ぐるみでの取り組みが重要で、そのような意識づ



捕獲された鹿

総務教育厚生常任委員会

委員長
小林 昭一

現場の声を吸い上げ 村の自然を活かした 遊び場がほしい！

10月27日に、「保育所保護者会役員との意見交換について」を議題として委員会を開催しました。

会議に先立って、保育所の保護者会役員のみならずと座談会を開き、子育てや保育所のことなどについて、ご意見やご要望などをお伺いしました。

保護者会役員の皆さまや保育士から、次のようなご意見等をいただきました。



【保護者会役員から】

- ◆ 鳴沢村は大自然に恵まれているが、自然にふれあって遊ぶ場所があまりなく、もったいないと思う。安全に、自由に遊ばせられるところがほしい。
- ◆ 村外から越してきたが、住民のたてよこのつながりがしっかりしていると感じる。行事などで小さい頃から育ててきたものだと思うが、学童保育を充実させることもそのような関係づくりの構築に繋がると思う。
- ◆ 生活発表会などにも力を入れていて、まわりからも「いいね」と言われる。子どもをのびのび育てられる環境だと思う。
- ◆ 保育所の駐車場が、雨が降ると湖みたいになってしまい、車から降りられないこともある。
- ◆ 小学校・保育所に通うにあたって、歩道の整備や雑草の除去などの管理がもっと必要だと思う。
- ◆ 遊学館の本の蔵書をもっと少し充実させてほしい。



雨で水浸しになる駐車場



【保育士から】

- ◆ 保育士の数は足りてはいるが、フルタイム勤務の人は少ない。低年齢児がとも増えており、これ以上増えると保育士数が足りなくなる恐れがある。
- ◆ 遊具が劣化してきているので、子どもの体幹を鍛えられるような遊具を導入したい。

座談会ではこのほかにも様々なご意見がありました。

これらの内容を受けて委員会で協議し、下記の事項を全議員で構成される全員協議会へ提言することを決定しました。

- ① 保育所駐車場の排水設備の整備
- ② 保育所に子どもたちの体幹を鍛えられるような遊び場を創設
- ③ 保育士の給与体系を見直し、保育士を確保
- ④ 村の自然を有効活用した遊び場を整備

子どもたちの豊かな未来のため、今後も皆さんの声を聞いていきたいと思います。



遊具で元気に遊ぶ園児たち

メロンが一株に60個！ 「町田式新農法」

メディアでも取り上げられ、大変興味深い内容で本村の農業にもなにか参考になるかもしれないと思い、東京都町田市にある「まちだシルク農園」に視察研修に行き参りました。

この農園では、町田商工会議所が市内外の10企業と連携してスタートさせた「まちだシルクメロン」の水耕栽培(※)が行われています。

メロン専門の果実栽培経験者が一人もいないという状況のなか、「多収穫・低コストで高品質なメロンをつくる」を合い言葉に、試行錯誤を繰り返しながら、これまでにないまったく新しい水耕栽培法である「町田式新農法」が確立されました。

通常であれば一株から1～4個ほどの収穫になりますが、町田式新農法では一株で約60個を収めることも可能だそうです。味わいや糖度も高級メロンの品質まで達し、高値で販売されています。

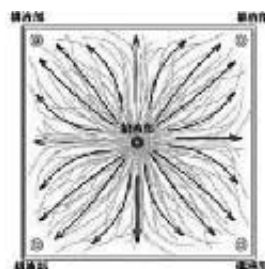
11月21日に農園に伺ったのですが、前年に作付けしたメロンの収穫は終了し、今年の7月頃から収穫するためのハウスの準備や育苗をしているところでした。

受付ではメロンを使ったクッキーやキャンデーを販売しており、メロンをうまく活用し、果実そのものだけでなく加工品などで販売品目を増やしていました。



視察時は小さな実が
ではじめた
ところでした

ビニールハウス内に栽培用の水槽が所狭しと並び



町田式水耕栽培の特徴

水槽の中央部から放射状に養液を送り、特殊な技術で渦やゆらぎをプラスして、根の生育に理想的な環境を作り出して根腐れを防ぎます。

農園の林代表によると、販売事業プロジェクトとして、この「町田式新農法」について国内外で講演を行ったり、栽培システムの販売をしたりと、精力的な活動を行っているそうです。町田商工会議所の製造会社さんにとっても、よい仕事になっていると感じました。

鳴沢村で農業として取り入れるには、気温や費用の面などでなかなか難しいと思いましたが、特産品の活用・展開などは参考となりました。

※水耕栽培

土を使わず水と液体肥料(養液)で農産物や植物を育てる方法

8月頃にはこんな状態に！



議会要望事項の 回答を受けました

12月12日に全員協議会を開催し、9月22日に村長へ提出した議会要望事項の回答を受けました。

議会の要望事項と、執行部回答の要旨は次のとおりです。

※一部要約しています。

ふるさと応援寄附金について

ふるさと応援寄附金については、ご寄附いただいた方々の意思を反映するためにも、早期に寄附金使途を整理し、有効に活用していただきたい。

【回答:総務課】

ふるさと応援寄附金は9年間積み増しのみとなっているが、寄付者の希望する使徒を考慮した事業実施が望ましいと考える。

現状で使途別寄附額が多い「教育文化の推進に関する事業」は、村内の各種団体から教育文化の推進に関する利用について希望があれば、事業内容を検討のうえで基金の利用を検討する。また、「生活・自然環境の向上に関する事業」については、足和田山を周遊出来るルートの整備や溶岩樹型の整備など自然環境の向上について今後検討していく。その他の事業についても事業効果を見極めながら検討する。

婚活サポート事業について

出会いサポートセンターについて積極的に周知・利用勧奨したり、総合戦略に掲載された施策に早期に取り組むなど、様々な施策を検討し婚活サポート事業を推進していただきたい。

【回答:企画課】

婚活サポート事業の推進は、広域的な支援の方が参加者がより見込まれることから、富士・東部地域県民センターによる「富士・東部地域創生連携会議」に地域創生の観点から、その必要性を提案している。

総合戦略の「若者たちの出会いと交際を支援」

の施策としては、村内観光施設(スキー場、温泉施設、ゴルフ場)の割引制度を拡充し、カップルの交際支援を実施・計画中である。

また、出会いサポートセンターへの登録については、引き続き広報で利用促進を周知していく。

通学路・歩道等管理について



雪の積もる通学路

(1)通学路等において、冬季に凍結してしまう箇所があるので、周辺の樹木を伐採して陽当たりをよくしたり、関係機関へ働きかけるなど、凍結防止・早期解消の対策を講じていただきたい。

【回答:教育委員会】

小学校では、保護者の皆様に降雪時の通学路確保のため、除雪作業をお願いしている。通学路確保は保護者の責任でのもとの除雪してもらい、凍結箇所の指摘があれば、塩カルを散布する。

民地から生えている樹木に関しては、基本的には地権者が管理するものであるが、通学路については、安全性確保の観点から必要に応じて該当箇所の地権者に承諾を得て伐採する。



県道鳴沢富士河口湖線

(2) 県道鳴沢富士河口湖線の歩道へのガードレール設置を関係機関に働きかけていただきたい。

【回答:振興課】

歩道完成から間もないため現状では再度工事することが不可能である。山梨県担当課には将来的な要望として依頼する。

神楽保存会について



大田和八幡神社神楽の勇壮な舞い

神楽の継承については、鳴沢・大田和両地区とも後継者がおらず、存続の危機に瀕している。広報やホームページ等で切迫した状況であることを広く村民に周知し、後継者を募るなど、存続に向けて村としても最大限の支援を講じていただきたい。

【回答:教育委員会】

今年度は神楽についての活動をさらに周知す

べく、関係者と連携して広報へ特集記事を2回掲載し、活動や保存会員募集等についてより多くの人の目にとまるよう努めている。

子ども達にも神楽について知ってもらうため、両地区お祭りの際に神楽奉納について見学するよう時間を設けて鳴沢村の伝統文化に触れる機会を与えている。

また、神楽文化の存続の支援として、今年度鳴沢地区では神楽を映像保存し、後世に渡って引き継がれるよう対策を講じている。来年度以降は大田和地区神楽の映像保存についても検討していく。

屋内ゲートボール場の活用について



鳴沢村屋内ゲートボール場

鳴沢村屋内ゲートボール場が利用されていないようなので、子ども達の遊び場として利用するなど、有効活用していただきたい。

【回答:教育委員会】

現在、冬季に少年野球で屋内ゲートボール場を使用している。

遊学館での外遊びは、総合センター南側にバリケードを置き、放課後児童支援員等に児童の状況を監視していただくよう指導すると同時に、児童には外遊びのルール等の遵守を徹底させ従来どおり行っているが、今後、降雨・降雪時に屋内ゲートボール場の活用を検討する。

支えてくれる みなさんに感謝

らんち忠ちゃん

小林 千代美

こんにちは、らんち忠ちゃんと申します。道の駅を定年で退職し、居酒屋忠ちゃんが昼間空いていたのでワンコインランチを始めました。今年で3年目となり、地元の皆様にご支援をいただき頑張っています。いろいろな定食などを用意しており、おすすめは「つゆ無しカレーうどん」です。定食の小鉢は、鳴沢村で採れた野菜がメインになっていますので、季節により変化します。お店は不定休ですが、ちょっとした息抜きに気軽に来ていただけると幸いです。



店に来てくれるお客さんはもちろん、野菜を提供してくれる方や親戚など、いろいろな人にご協力いただいて、今の店を続けることができます。本当に心から感謝しています。そんなみなさんのために、これからも安くおいしい料理を提供していきたいと思えます。

今後、村の農産物加工施設などがさらに充実し、斎場などもあれば、鳴沢村もより活性化し便利になると思います。

広報常任委員推薦!

鳴沢のおすすめ! ランチ特集!

広報常任委員
渡邊 政司

ポークソテー定食



このポークソテー定食は、肉厚でボリューム満点です。又、栄養バランスの摂れたおかずも付いているので、特に野菜不足の方にはおすすめです。忙しい時には、この「らんち忠ちゃん」に家族で来て、お母さんを休ませてあげてはどうでしょうか。

「らんち忠ちゃん」では、お昼にワンコイン(500円)で定食を食べることができます。

●お問い合わせは
090-1804-3631 (小林)

議会からのお知らせ

傍聴してみませんか
次の定例議会は**3月中旬**に開会予定です。

傍聴可能な日程は、
役場議会事務局までお気軽
にお問い合わせ下さい。

4月にCATVでも放映予定です。
ぜひご覧ください。

☎ **85-2311 (内線111)**

なるさわ議会だよりは、ホームページでも公開
しています。また、本会議の会議録も公開して
いますので、ぜひアクセスしてください。

